

シグマ研究委員会幹事会メモ

日 時：昭和45年1月16日（金）

場 所：原研本部第3会議室

出席者：百田，森田，中嶋，五十嵐，桂木，西村

議 題：

1) 44年度予算執行状況

計算依頼費は契約が完了している。運営費のうち旅費も大体過不足ない見込み。会議費の残額は、(A)リファレンスリスト(II)の印刷費および(B)熱中性子の研究成果報告会に使用する案が出された。(B)については飯島，中原委員に報告会の具体案の作成および本委員会への提案をはかってもらうようにする。又、(A)，(B)の両方に使用出来るかどうか検討する。

2) 45年度実行予算（案）の作成

各専門部会からの要求（案）の資料にもとづいて討議された。核データの利用者側の希望項目，たとえばSCISRSのプロット等が出ていない，研究的なものが多い，研究室固有の仕事がのっていない，研究会の予算，人件費が落ちている，サーマルF.P.はマンパワーの関係でやらない等の意見が出された。これらの追加，修正を入れて本委員会に提出する案が決まった。また，SCISRSのプロットに関連し，その考え方と現状について五十嵐委員から次の本委員会に資料の形に整理して説明してもらうことになった。mechanical evaluationに関連し，能沢，西村委員はライトペン，自動化された評価について話してもらうことになった。

3) 45年度の委員，嘱託等について

中嶋，飯島，中村，山本，大田の各委員を申請することについて説明，報告があった。

4) その他

INDC，EANDCの委員の交替について委員長の考えが説明され，意

見が求められた。

5) 次回本委員会は 2 月 2 日 (月) 東京で開く予定。